

文化庁メディア芸術祭石垣島展 「ひかりきらめくイマジネーション」 開催のご案内

～日本有数の星空を持つ街での屋外上映、南国のまちなかを中心に展開する芸術と自然、科学が織りなすメディアアートの展示等、石垣島ならではの展示や上映が展開。

文化庁メディア芸術祭石垣島展「ひかりきらめくイマジネーション」では、11月29日(水)～12月17日(日)までの19日間にわたり、石垣市民会館をメイン会場に石垣島各地を会場として、国内外の優秀な作品を紹介します。11月29日と30日には中心部にある新栄公園を会場に世界有数の星空の美しさを持つ夜空のもと『この世界の片隅に』『ジョバンニの島』などの長編アニメーションの屋外上映、中心市街地を中心に展開する各会場では『モルフォタワー』や『life-size』などさまざまな現象の美しさや驚きを科学によって象ったメディアアート作品など、豊かで多様な自然環境を持つ石垣島ならではの展示を展開するとともに、過去20回の文化庁メディア芸術祭のマンガ部門大賞受賞作品の閲覧コーナーなど、主に第20回受賞作品を中心に展示を行ないます。

沖縄県初、そして離島初、最南端のメディア芸術の総合展示をぜひお楽しみください。

開催概要

【タイトル】文化庁メディア芸術祭石垣島展「ひかりきらめくイマジネーション」

【会期】2017年11月29日(水)～12月17日(日)

【開催時間】13:00～19:00(会期中無休)

(土曜・日曜・祝日のみ 10:00～19:00)

【会場】石垣市民会館 特設会場(沖縄県石垣市浜崎町1丁目1-2)

ほか 市内(石垣島内)「まちなか会場」ほか各所

【入場料】無料

【主催】文化庁

【共催】石垣市

【広報窓口】文化庁メディア芸術祭石垣島展広報事務局(FM いしがきサンサンラジオ内)

担当:花城 電話:0980-88-6530 Mail:press@mediaarts-ishigaki-jima.okinawa

【石垣市の担当】石垣市企画部観光文化スポーツ局観光文化課観光推進班

【公式サイト】<http://mediaarts-ishigaki-jima.okinawa/>

文化庁メディア芸術祭とは

文化庁メディア芸術祭は、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバルです。1997(平成9)年度より毎年優秀な作品を選出し、受賞作品展を開催しています。そして、2002(平成14)年度より国内の様々な都市にて、受賞作による展覧会を実施、現在における多様な表現を紹介しています。2017年11月29日より12月17日まで開催する石垣島展では、「ひかりきらめくイマジネーション」をテーマに、最新となる第20回の受賞作品をはじめ、各回の受賞・入選作や作家による最新の作品を独自に企画し、広がりつつけるメディア芸術を紹介します。

展示・上映予定作品 2017年10月31日現在

・長編上映

『父を探して』 Alé ABREU 第20回アニメーション部門優秀賞
『ジョバンニの島』 西久保瑞穂 第18回アニメーション部門優秀賞
『この世界の片隅に』 片淵須直(監督) こうの史代(原作) ※原作が第13回マンガ部門優秀賞を受賞

・立体展示

『Vomoder』 クワクボリョウタ 第7回アート部門大賞受賞作家作品
『モルフオタワー』 児玉幸子 第5回アート部門大賞受賞作家作品
『プラモデルによる空間具現化』 池内啓人 第17回エンターテインメント部門優秀賞
『10番目の感傷(点・線・面)』 クワクボリョウタ 第14回アート部門優秀賞
『life-size』 scope+橋本典久 第8回アート部門奨励賞
『nubot』 千房けん輔/林智彦 第16回エンターテインメント部門審査委員会推薦作品

・短編上映

『A Love Story』 Anushka Kishani NAANAYAKKARA 第20回アニメーション部門優秀賞
『Among the black waves』 Anna BUDANOVA 第20回アニメーション部門優秀賞
『ムーム』 堤大介+ロバート・コンドウ 第20回アニメーション部門新人賞
『I Have Dreamed Of You So Much』 Emma VAKARELOVA 第20回アニメーション部門新人賞
『Rebellious』 Arturo "Vonno" AMBRIZ / Roy AMBRIZ 第20回アニメーション部門新人賞
『The Wound』 Anna BUDANOVA 第18回アニメーション部門大賞

・マンガ 第20回受賞作品

『BLUE GIANT』 石塚真一 第20回大賞
『総務部総務課山口六平太』 高井研一郎/原作:林律雄 第20回優秀賞
『未生 ミセン』 ユン・テホ/訳:古川綾子/金承福 第20回優秀賞
『有害都市』 筒井哲也 第20回優秀賞
『Sunny』 松本大洋 第20回優秀賞
『応天の門』 灰原薬 第20回新人賞
『月に吠えらんねえ』 清家雪子 第20回新人賞
『ヤスミン』 畑優似 第20回新人賞

・マンガ 歴代大賞作品

『かくかくしかじか』 東村アキコ 第19回大賞
『五色の舟』 近藤ようこ/原作:津原泰水 第18回大賞
『ジョジョリオン —ジョジョの奇妙な冒険 Part8—』 荒木飛呂彦 第17回大賞
『闇の国々』 Benoît PEETERS / François SCHUITEN 第16回大賞
『土星マンション』 岩岡ヒサエ 第15回大賞
『ヒストリエ』 岩明均 第14回大賞
『ヴィンランド・サガ』 幸村誠 第13回大賞
『ピアノの森』 一色まこと 第12回大賞
『モリのアサガオ』 郷田マモラ 第11回大賞
『太陽の黙示録』 かわぐちかいじ 第10回大賞
『失踪日記』 吾妻ひでお 第9回大賞
『夕凧の街 桜の国』 こうの史代 第8回大賞
※ 関連作品として『この世界の片隅に』 こうの史代 第13回優秀賞作品もあわせて展示、および長編映画『この世界の片隅に』を上映(前掲)
『カジムヌガタイー風が語る沖縄戦—』 比嘉瀬 第7回大賞
『セクシーボイス アンド ロボ』 黒田硫黄 第6回大賞
『F氏の日常』 福山庸治 第5回大賞
『バガボンド』 井上雄彦/原作:吉川英治 第4回大賞
『アイム ホーム』 石坂啓 第3回大賞
『坂本龍馬』 黒鉄ヒロシ 第2回大賞
『マンガ日本の古典』 株式会社中央公論社(全32巻) 第1回大賞